



戸倉公民館だより

おきなぐら

2019 1月

お正月特別版

発行：戸倉公民館 ☎46-9920

南三陸町戸倉字沖田69番地



三年目を迎えて



新年あけましておめでとうございます。

戸倉地域の皆様におかれましては、平成31年の年明けをご家族ご一同様輝かしくお迎えになられましたことと推察し、心からお喜び申し上げます。

さて、戸倉公民館は、平成28年10月1日に旧戸倉中学校の校舎を改修して活動を再開しましてから丸二年が経過し早や三年目を迎えました。

昨年の公民館の活動の一端を振り返りますと、6月に山形県方面を会場にした婦人リーダー研修をはじめ、各地区リーダーの方々は9月に白石、蔵王方面へ、シニアの皆様には10月に一関、須川方面へと研修会を実施しました。また、各地区に体育振興員が震災前と同じく誕生しましたことから、7月には地区対抗のビニールバレー大会を開催しました。さらに、10月には手作り工芸品を展示する「おきなぐら作品展」とともに、戸倉地域としては初めての試みではありましたが、我が家の自慢料理を展示し試食するという「食の文化祭」なるものを開催しました。

いずれの催しも皆様のご理解とご協力により、多くの方々の参加或いは出展を戴きまして盛会裡に終了することが出来ました。改めて感謝申し上げます。

戸倉地域におきましては、高台住宅団地の造成と分譲、災害公営住宅の建築等は既に完了し、今は、道路や漁港、河川の復旧工事に重機が忙しく動き、工事車両が走っておりますことは皆様ご案内のとおりです。この地域に最後まであった戸倉中学校仮設住宅も現在は解体されて、公民館の前には更地が広がっています。

震災からの復旧・復興は着実に進んでいますが、戸倉地域にあっては震災によって人口減少が大きく進んだことから、地域コミュニティの構築は重要かつ喫緊の課題と考えます。

公民館は、地域コミュニティの構築・発展に資するよう、誰もが気軽に参加したくなるような事業を展開して参りますので、今後とも皆様方の積極的な参加をお願いします。

今年は4月末を以って「平成」から新しい元号に代わることが既に決まっておりますが、この記念すべき一年が地域の皆様方にとって幸多き一年となりますようご祈念いたします。

戸倉公民館 館長 佐藤 通

